

2020年8月19日

各位

株式会社アクロディア
代表取締役社長 篠原 洋
(コード番号：3823 東証第二部)
問合せ先：管理部 藤原 学
電話番号：(03)4405-5460

株式会社スリー・ディー・マトリックスとの新型コロナウイルス対策サービスに関する
業務提携のお知らせ

当社は、株式会社スリー・ディー・マトリックス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：岡田淳 以下「3DM社」）と新型コロナウイルス対策サービスにおいて業務提携することを本日決定いたしましたのでお知らせいたします。

1. 業務提携の理由

当社及び3DM社は、新型コロナウイルスの感染が拡大しつつある現状を鑑み、社会的な意義が大きいと思われる事業をそれぞれ活動してまいりました。

当社では既に発表の通り、COVID-19対策アプリ・システム「抗体パスポート」の展開を中心に、抗体検査キットの販売、PCR検査サービスの展開を行っております。

3DM社では既に発表の通り、Prometheus Bio社(*)と協力し、日本での新型コロナウイルス抗体検査キットの開発を行うことを決定後、試験研究用に日本国内の複数の医療施設に検査キットを提供することや、アンジェス株式会社と共同で国内臨床利用可能性の検討を進めていくなど、抗体検査キットの有効利用に向けた開発に取り組んでおります。

このように新型コロナウイルス禍の社会が従来の安定を取り戻すことができるような活動を進める事が両社にとって共通の目的であることから、両社の強みを生かした協業を進め、迅速で的確なサービスを展開してくために、この度の業務提携となりました。

2. 業務提携の内容等

1) PCR検査サービスの共同運営

当社でサービスを開始したPCR検査サービスについて、3DM社の医療事業のノウハウ、および3DM社の顧問である森下竜一教授（大阪大学）の知見の下、世の中のニーズに即した検査サービス導入について共同で展開を行います。

2) COVID-19対策システムの3DM社抗体検査キットへの対応

当社が展開するCOVID-19対策システム「抗体パスポート」を、3DM社が開発する抗体検査キット向けにカスタマイズして、本システムを3DM社にOEM提供をしております。

3. 業務提携の相手先の概要

(1) 名称	株式会社スリー・ディー・マトリックス		
(2) 所在地	東京都千代田区麹町三丁目2番4号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 岡田 淳		
(4) 事業内容	自己組織化ペプチド技術に関する様々な権利をもとにした、研究試薬事業、医療機器事業、ライセンス事業等		
(5) 資本金	8,053 百万円		
(6) 設立年月日	2004 年 5 月 19 日		
(7) 大株主及び持株比率	永野 恵嗣 5.70% J. P. MORGAN SECURITIES PLC 2.24% 扶桑薬品工業株式会社 2.01% (2020 年 4 月 30 日現在)		
(8) 当社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	
	関連当事者への 該当状況	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
決算期	2018 年 4 月期	2019 年 4 月期	2020 年 4 月期
連結純資産	2,201 百万円	1,513 百万円	473 百万円
連結総資産	3,135 百万円	4,092 百万円	3,115 百万円
1 株当たり連結純資産	76.75 円	40.34 円	1.80 円
連結売上高	228 百万円	328 百万円	672 百万円
連結営業利益	△1,874 百万円	△2,267 百万円	△2,536 百万円
連結経常利益	△1,767 百万円	△2,426 百万円	△2,954 百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益	△1,866 百万円	△2,554 百万円	△3,096 百万円

4. 日程

(1) 契約締結日	2020 年 8 月 19 日
(2) 事業開始日	2020 年 9 月以降 (予定)

5. 今後の見通し

事業開始は9月以降であり、当社の決算は8月であるため当期の業績への影響はございません。
来期以降の業績への影響につきましては精査中であり、今後、開発等の動向により影響が生じる場合には速やかに公表させていただきます。

(*)Prometheus Bio 社は、2005 年に設立された中国浙江省杭州市に本社を置き米国シリコンバレーに R&D 拠点を持つ抗体検査薬等の体外診断薬の開発会社です。

以上